

# 中2のポイント

## 中2は勉強を習慣化させるとき

中学生活にもすっかり慣れて、「勉強も部活も同じぐらい頑張ればいいや」と、簡単に思っている中学2年生は多いでしょう。でも、部活のほかにも習い事、ネットの動画やSNS、友だちとのおしゃべりなど楽しい時間がたくさんあると、勉強は後回しにされがち。勉強と部活を両立させるためには、まずは「勉強中心」と肝に銘じておくこと。それぐらい強い意志を持って努力して、やっと勉強と部活が「同じぐらい」になるものです。

中2は、自分で時間を管理し、自発的に勉強する習慣を身につけるときです。苦手な人は、定期テストに向けてどの科目をどのくらい勉強するか計画してみましょう。計画を立て勉強することでテストで良い結果を出せたら、きっと自分に自信がつくはずですよ。

## 進学したい「高校」を探してみよう

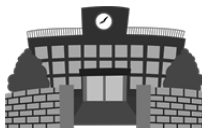
「勉強中心とわかっていても、なかなかやる気が起きない…」そんな人には、目標を持つことをおすすめします。中3になると受験勉強が本格化して、時間も心も余裕がなくなりがち。中2のうちに自由な気持ちで高校の情報を集め、行きたい学校や将来やりたいことなどを考えてみると、やる気がわき、気持ちも前向きになりますよ。

### ● ホームページで情報を集めてみよう

高校の公式ホームページには、学校の理念や行事、部活動などが紹介されています。学校案内パンフレットがダウンロードできるホームページや、SNS（LINEやtwitterなど）で最新情報を発信している高校もあります。

### ● 実際に高校へ行ってみよう

特定の高校に興味が出てきたら実際に行ってみるのがいちばん。文化祭や体育祭、学校説明会や学校見学会に足を運んでみましょう。学校の雰囲気や授業の内容、設備が充実しているか、校風が自分に合っているかなど、自分の目で確かめることができます。



## 中2の学習は基礎固め

中3になると入試に向けた学習が中心となり、実際に入試問題で出されるような応用問題・融合問題の解き方を学びます。今まで学んだ基礎ができていることを前提に授業が進められますから、中2のうちに各教科の基礎は固めておきたいものです。

## 中2のうちに身につけたい5教科<基礎>ポイント

**国語** 読解力はすべての教科で重要。長い文章でも意味を理解しながら読む力を身につけよう。漢字力も必須。

**数学** 数学の基礎となる計算力をカンペキに。四則演算や正負の数をしっかり理解し、計算練習を繰り返して計算ミスをなくそう。

**英語** 英文読解の基礎となる知識を蓄えることが大切。単語・熟語・英文法を覚えて使いこなそう。

**理科** 単元ごとに重要語句を暗記しよう。実験では、何がどうなってそれが起こるのか、現象の理由を理解しよう。

**社会** 重要語句や年号を暗記しよう。できごとが起こった背景も含めて理解しておくこと。

## 重要!! この時期、この単元までおさえよう! 数学・英語

数学と英語は、学習の積み重ねが特に大切な教科です。今の学習内容が次の勉強に深く関わるため、わからないことを放置しておくとうまくいきません。強く強くなります。

春休み、夏休みなど、学校での勉強が一区切りするタイミングで、それまでに学習した内容を復習し、しっかり身につけましょう。

### 単元学習スケジュール

	春休み	夏休み	冬休み	3年生になる前に
数学	中1の内容	式の計算 連立方程式	図形	確率
英語	中1の文法	時制 (過去形・未来形) 助動詞	不定詞 動名詞	比較 受動態